

報道機関各位

熊本大学

「平成 28 年度熊本大学政創研政策フォーラム」開催について

熊本大学政策創造研究教育センターでは、来る 8 月 30 日（火）熊本大学工学部百周年記念館において「熊本大学政創研政策フォーラム」を開催いたします。

今年度は、京都大学防災研究所・巨大災害研究センター長 矢守克也氏をお迎えし、ご講演いただくとともに、政策創造研究教育センター教員らとのパネルディスカッションを行います。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

- 【日 時】平成 28 年 8 月 30 日（火）17:30～20:00（受付 17:00～）
- 【場 所】熊本大学工学部百周年記念館（熊本市中央区黒髪 2-39-1）
- 【対 象】一般の方・学生等（興味がある方はどなたでも）
- 【参 加 費】無料

※事前申込みは必要ありません。

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学政策創造研究教育センター
担当：田中・山下
TEL：096-342-2044
FAX：096-342-2042
Mail：mikiyama@kumamoto-u.ac.jp

平成 28 年度 熊本大学政創研政策フォーラム
熊本地震復興のこれからを考える
—おたがいさまの社会づくり—

日時：平成 28 年 8 月 30 日（火） 17:30 ～ 20:00（受付 17:00）

場所：熊本大学工学部百周年記念館 ※入場無料・事前申込不要
（熊本市中央区黒髪 2-39-1）



主催：熊本大学政策創造研究教育センター、熊本大学地域創生推進機構

後援：熊本県、熊本市、熊本日日新聞社、（一社）大学コンソーシアム熊本、（公財）熊本市美術文化振興財団、日本自然災害学会



17:30 ～ 17:40 開会挨拶 **原田信志** 熊本大学長

17:40 ～ 18:40 第 1 部 基調講演「いま熊本復興のために、私たちは何ができるのか？」

矢守克也氏 京都大学防災研究所巨大災害研究センター・教授（センター長）

専門は、防災心理学、災害情報学、防災教育学。

熊本市で義母が被災。阪神・淡路大震災、東日本大震災等の被災地で支援・研究活動にあたる。



18:40 ～ 18:50 休憩

18:50 ～ 19:50 第 2 部 パネルディスカッション「熊本の未来を、誰と、どうしたいのか？」

パネラー：**矢守克也氏**



都竹茂樹 熊本大学政策創造研究教育センター・教授

専門は、公衆衛生学、トレーニング科学。医学博士。

避難所でのエコノミー症候群、生活不活発病（寝たきり）対策などにあたる。



円山琢也 熊本大学政策創造研究教育センター・准教授

専門は、交通政策分析、交通計画。

益城町仮設住宅での聞き取り調査から復興計画を考える。



安部美和 熊本大学地域創生推進機構・特任助教

専門は、復興政策、地域防災。

地震後、熊本大学内の避難所を運営。

現在、学生ボランティアとともに各地の復興を支援している。



第 2 部モデレーター
田中尚人
熊本大学政策創造
研究教育センター
准教授

19:50 ～ 20:00 閉会挨拶 **松本泰道** 熊本大学政策創造研究教育センター長

本フォーラムは、熊本大学が取り組む「熊本復興プロジェクト」の一環として開催されます。